



新年おめでとうございます。

昨年は図書館をご利用いただきありがとうございました。今年も情報提供の場として、親しまれる図書館でありたいと考えています。また、みなさんが気軽に図書館に来ていただけるよういろいろな催しも計画していきたいと思います。今年も図書館へのご支援をよろしくお祈りします。

昨年の秋は読書週間のテーマを「裁判員制度を考える」とし、作家の佐木隆三氏の講演会、裁判所の出前講座、ビデオ上映会を開催しました。また勝山館では楽しいクリスマス会が開かれました。

10月19日

佐木隆三氏 講演会

多くの方が来られた講演会では、時にはユーモアを交えながら、今年5月に始まる裁判員制度について佐木隆三氏が話されました。みなさん、真剣な表情で関心の高さがうかがえました。



もこもこのおはなしかい

クリスマス・スペシャル

12月20日、みやこ町勝山図書館で、毎年恒例のクリスマスのおはなし会が催されました。小さいお子さんから小学生まで、お父さん、お母さん、おばあちゃんまで多くの方に参加していただき楽しい時間を過ごすことができました。



# 図書館の歴史

今回は図書館の歴史をふりかえって、その変貌をみていきたいと思います。

## 意外に古い図書館の歴史

図書館はなんと五千年も昔から存在していたといわれています。はっきりした形で残っているのは、アッシリア帝国の都ニネヴァの図書館で、およそ二千七



楔形文字の刻まれた粘土板

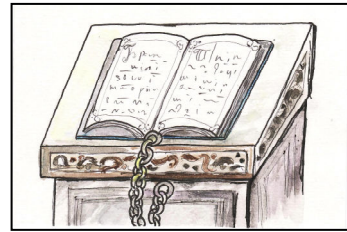
百年前のものです。楔形文字が刻まれた粘土板が約二万五千枚発見されています。しかも、現在の図書館と同じように、内容によって分類されていたそうです。

紀元前三世紀頃、エジプトに現在の図書館の原形とみられるアレキサンドリア図書館が誕生。その蔵書は七十万巻に達していたそうです。

古代の図書館は王などの権力者が自らの力をほこり、それを後世に伝えるためのものでした。

## 本は貴重な宝もの

紀元四世紀頃、図書館には書写室が設けられ、宣教師たちが伝導のため聖書などを書き写す作業を行っていました。



書見台に鎖で繋がれた本

中世ヨーロッパは、キリスト教がさかんな時代で、図書館も教会に作られることが多くなりました。また本は書見台の上に置かれ、くさりでつないでありました。なにしろ当時は、一冊で家を買うほど本は貴重なものだったのです。

その後、十五世紀にドイツのグーテンベルクが印刷術を発明すると、本の大量印刷が可能となりました。それにともない、図書館の形態も変わり、多くの人々がより手軽に利用出来るようになりました。

## 市民のための図書館の誕生

十八世紀、アメリカのベンジャミン・フランクリンは「フィラデルフィア図書館会社」を設立し、皆でお金を出し合っで図書館をつくりました。その考え方が、税金でつくる公共図書館というかたちに発展していきます。

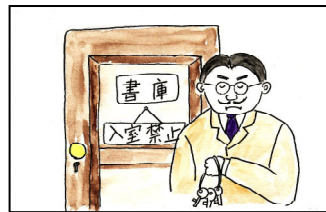
十九世紀中頃、目録規則や分類法が発表され、現在の図書館の形が整ったといえます。

## そして現在

それまで有料だった入館料を廃止。さらに利用者が書庫に入れない閉架式から、

自由に手に取ることの出来る開架式となり、館外貸出も行うようになりました。情報化、電子化の発展により図書館の形態や役割も変わりつつあります。紙の「本」だけでなく電子図書を置いたり、図書館をネットワークで結び、資料を「共有」することも盛んとなっています。

時代とともにその役割や形態を変化させてきた図書館。五十年後、百年後、図書館はどんな存在になっているのでしょうか。



閉架式の時代



現在の図書館

## 参考図書

『ゾクゾク「モノ」の歴史事典5』（ゆまに書房）  
『調べ学習にやくだつ図書館シリーズ1 図書館ってなんだろう』（笠原良郎・著 ポプラ社）

図書館司書おすすめ

# チェック本

『おつまみ横丁 すぐおいしい酒の肴 185』  
『もう一軒おつまみ横丁 さらにおいしい酒の肴 185』  
編集工房桃庵・編 池田書店



横丁酒場で味わうような素朴な、美味しいおつまみ 185種類を紹介。少ない材料で飲みながらも簡単に作れる、定番のおつまみ厳選。寒い時季、ビールや焼酎、熱燗で我家の横丁酒場楽しみませんか？ (2008 刊)

## 『ふたりきりの戦争』



ヘルマン・シュルツ (著)  
渡辺広佐 (訳) 徳間書店

なぜふたりは逃げなければならなかったのか。どこまで逃げるつもりだったのか。少女の少年に対する思いやりで始まったふたりの逃走は過酷な冬のなかで続けられます。逃げる途中でい

ろんな事に遭遇し、段々心身ともに追い詰められていきます。戦争という異常な状況が引き起こす悲劇の中で、ふたりは懸命に生きようとします。(2006 刊)



『パパがやいたアップルパイ』 ほるぷ出版  
ローレン・トンプソン (文) ジョナサン・ビーン (絵)  
谷川 俊太郎 (訳)



パパがやいたあつあつのアップルパイには、りんごだけじゃなく、雨も空もおひさまも入ってるんです！世界とつながるアップルパイ。さて、だれがたべるんでしょう？繰り返し読みたくなる、つみあげうたの絵本です。(2008 刊)

## 裁判を考える 2・・・

### 『これ一冊で裁判員制度がわかる』



読売新聞社会部裁判員制度取材班・著 中央公論社  
いよいよ始まる裁判員制度。候補者の名簿に名前が出たら、裁判所から、「呼び出し状」がとどいたら……。様々な疑問や不安に Q & A で答える解りやすい本です。日本の刑事裁判制度の歴史や変貌などについてや、諸外国の国民参加の裁判員制度なども解説されています。(2008 刊)

・・・裁判員制度広報用映画・・・

### 『裁判員 選ばれ、そして見えてきたもの』

(ビデオ・DVD)

『審理』(ビデオ・DVD) 『評議』(ビデオ)

『ぼくらの裁判員物語』(アニメーション) ビデオ・DVD)

※貸し出しできます

## 質問

「指月」という言葉があるが、その漢字の読み方とどこから出た言葉なのかを知りたい。たぶん、その意味は「月を指さしたら、月を見ずに指を見た」というような意味だったと思うが・・・

## 回答

『大漢和辞典 巻五』(大修館書店)で調べたところ、「指月」という言葉があり、「シグワツ」という読みになっていた。発音符に従うと「クワ」は「カ」と発音するとなっているので、「グワ」は「ガ」となり、「シグワツ」は「シガツ」と読むものと思われる。

また『故事ことわざ慣用句辞典』(三省堂)で「月」に関することわざを調べたところ、「月を指させば、指を認む」という項目があった。このことわざをインターネットで調べると、仏教の経典のひとつである『首楞嚴経(しゅりょうごんぎょう)』のなかにある言葉であることがわかった。

なお、『成語大辞苑』(主婦と生活社)によると「月を仏法に、指を教理にたとえる。教理にこだわり、かえって仏法という本質を理解しないことをいう。」という意味の言葉とあった。

# 図書館カレンダー



## 1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

## 2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

## 3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※1月1日(木)から1月5(月)まで休館します。

- 開館時間 : 10時から18時まで
- 休館日 : 毎週月曜日・毎月末(この日が月曜日の場合翌火曜日)

## お問い合わせ

- **みやこ町中央図書館**  
みやこ町豊津 1122-12 ☎33-1040
- **みやこ町犀川図書館**  
みやこ町犀川古川 50 ☎42-3330
- **みやこ町勝山図書館**  
みやこ町勝山黒田 86-1 ☎32-3455

## ホームページアドレス

<http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.jsp>

# 本のある風景

## 読書ボランティアグループ「きのこの子」

2002年の秋に発足し、現在は9人のメンバーで犀川地区の小学校を中心に読み聞かせをしています。子どもたちに、たくさん本を知ってもらい、楽しんでもらえるようにがんばっています。毎月第二土曜日に、犀川図書館でおはなし会をしているので、聞きに来てくださいね。



# 声

## 図書館でコピーをしたい時があるのですが、規制がありますでしょうか？

そうなんです、結構細かい規制があるんです。図書館の資料は著作権法第31条の範囲内で有料にてコピーすることができます。例えば一冊の本の半分以下のコピーはできるが、ゼンリン地図や道路地図は見開きでひとつの著作物となり、見開きの半分までしかできないとか、楽譜・歌詞は1曲の半分、雑誌類は次号が出るまで、新聞は翌日以降、記載されている個々の記事全文をコピーできるとか…。解りにくい時はお聞きください。(注・図書館以外の資料のコピーはできません。)

## 編集後記

今年はどうな年になるのかな、新年になるといつも考えます。そして「今年こそは」と新たな決意をするのですが結果はいつも同じです。反省ばかりです。

今回の特集では、図書館の歴史について調べてみました。図書館は遠い昔から人々に愛され、必要とされてきたのですね。(有)

